

電子ジャーナルの利用について

電子ジャーナルの著作権等は著作者及びサービス提供者に帰属し、著作権法及び国際条約により保護されています。また、サービス提供者が定める利用規約もあり、これらに反する行為は不正利用と見なされ、本学全体の電子ジャーナルへのアクセスを遮断される場合があります。

利用については以下の内容を理解し、適正をお願いします。

【不正利用とは】

- ・東京理科大学構成員(教職員・学生等)及び図書館長が利用を認めた者以外が利用すること。
- ・個人の学術研究・教育目的以外で論文をダウンロードすること。
- ・ダウンロードした論文を複製、印刷し、本学構成員以外に頒布すること。
- ・短時間に大量にダウンロードすること。

【大量ダウンロードとは】

- ・ダウンロードツール等を使用して、短時間に大量の電子ジャーナルをダウンロードすること。
大量に当たらない目安は、一日の内に読み切れる程度の量。
- ・画面表示もダウンロードとなるため、一部だけを読んで次々と画面表示するのも大量ダウンロードと見なされる場合があります。Abstract の参照を推奨します。

【ブラウザに関する注意】

Web ブラウザは「リンク先読み機能」を持ち、標準では機能するようになっているため、バックグラウンドで利用者の意図しないアクセスが行われ、大量ダウンロードと見なされることがあります。以下のブラウザ別操作で設定を無効にすることが可能です。

Google Chrome

[設定]―[詳細設定]を開き、「プライバシーとセキュリティ」の「予測サービスを使用してページをより迅速に読み込む」をオフにする。

FireFox

URL 欄に「about:config」と入力してコンフィグ画面を開き、「network.prefetch-next」を「false」にする。

Internet Explorer 11

[インターネットオプション]―[詳細設定]を開き、「ブラウズ」中の「パフォーマンスを最適化するためにサイトとコンテンツをバックグラウンドで読み込む」のチェックをはずす。

Edge

[設定]―[プライバシーとセキュリティ]を開き、「ページ予測を使用」をオフにする。

Safari

[環境設定]―[検索] タブを開き、「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす。

【文献管理ツールの利用】

・文献管理ツール EndNote へのフルテキストダウンロード機能(EndNote Full Text 等)を使用すると大量ダウンロードとみなされることがありますので、ダウンロードする数に注意する。

※文献管理ツールのフルテキストダウンロード機能(EndNote の Find Full Text 等)の使用により、大量ダウンロードとみなされることがあります。フルテキストダウンロード機能を使用する際は文献の数にご注意ください。

【アクセスが遮断された時の連絡先】

どのキャンパスからの遮断であっても以下の連絡先にご連絡下さい。

図書館事務課	TEL	03-5228-8133
	email	libk@admin.tus.ac.jp

【不正アクセス者への処置】

・不正アクセスによる電子資料への遮断が生じた場合、調査を行い図書館は不正利用者に対し相応の処分を行うことがあります。

2018/10/22